

考古学演習

2単位 (選択) 3年 (前期), 4年 (前期)

東潮・教授 / 人間文化学科

【授業目的】 論文作成のための演習。各自テーマを定め、その研究の段階をまとめる。前期は「壁画と東アジア世界」、後期は「東アジアの墓制と都城」というテーマで演習する。

【授業概要】 「壁画と東アジア世界」という共通のテーマで、東アジアの壁画墓について研究する。1972年に発見された高松塚古墳壁画に興味をもっていらい、壁画研究を続け、2011年春に『高句麗壁画と東アジア』を刊行した。演習をつうじての壁画研究のおもしろさをつたえる。壁画の考古学的・図像学的研究をおこなう。

【到達目標】 キトラ・高松塚古墳壁画を東アジア世界のなかで位置づける。

【授業計画】

1. 東アジア考古学の諸問題
2. 高句麗壁画－国内城時代
3. 高句麗壁画－平壤城時代
4. 漢魏晋の壁画
5. 発表
6. 発表
7. 南北朝時代の壁画
8. 隋唐代の壁画
9. キトラ・高松塚古墳壁画の系統関係
10. 遼の壁画
11. 宋の壁画
12. 金の壁画
13. 発表
14. 発表
15. 発表
16. 東アジアの壁画の展開

【成績評価】 レポートによる。

【教科書】 東潮 2011 『高句麗壁画と東アジア』 学生社

【参考書】 李星明 2005 『唐代墓室壁画研究』 陝西人民美術出版社

【授業コンテンツ】 <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=220105>

【連絡先】

⇒ 東 (088-656-7155, azuma@ias.tokushima-u.ac.jp) MAIL